

要 望 書

阿尾自治振興委員會



要望事案

ため池（白上池）の耐震改修工事の件

日頃より阿尾自治振興事業に多大なお力添えとご協力を賜っております事に感謝を申し上げます。

阿尾地区の農地及び農業用施設においては昭和 40 年代前半に行われた団体営によるほ場整備事業で整備され、ため池の白上池においてはかんがい面積 65ha・貯水量 2 万 t の基幹施設として、昭和 51 年から 54 年に老朽ため池として整備されて現在に至っております。

そして、それらの農業用施設やため池等については以来阿尾集落で管理しており、近年では多面的機能支払交付金事業を取り入れるなど、阿尾自治振興事業として維持管理をしてきているところです。

しかし、それらの農業用施設は老朽化し、維持管理に手を焼いているところです。特に白上池は農業の水源・消火用水源として重要な施設であります。この白上池の漏水が近年目立ちはじめ、一部の堤体法面が崩落し決壊の恐れすら出始めているところです。

地区としましても一時的な補修はしておりますが危険度は変わりなく、貯水量を下げて管理をしているところです。

このため池の前面付近には 5 戸～7 戸の人家が密集していることや、主要な県道が通っており往来する車両も多いことから、ため池の決壊する事態となれば尊い人命が失われる危険が伴われます。ましてや下流域には、つまま園の老人介護施設があり、このまま放置するとなれば甚大なる被害が予想されますので、早々の整備をお願いするものです。

この白上池は、既に耐震調査済みとお聞きしております。近年の大雨など自然災害も勘案致し、改めて早急なる工事着工を要望するものであります。

添付資料

1. 地図
2. 写真

令和 4 年 9 月 7 日

氷見市長
林 正 之 様

阿尾自治振興委員会
総 代 松 原 政 人

資料①

[氷見市 38図 H-4]



氷見市阿尾付近

縮尺 1 / 1,500 45m

資料②

